奄美世界自然遺産保全・活用推進事業
２つの世界自然遺産「奄美・屋久島」自然体験型交流学習事業

世界自然遺産に登録された島に暮らす子どもたちが自然体験型交流学習等を通じて相互に学習することで、それぞれの遺産価値に気づき、将来にわたり世界自然遺産の「顕著で普遍的な価値」を継承することを目的に実施した。

交流学習の様子

アウトプット（成果発表）

各学校の「総合的な学習の時間」，「総合的な探求の時間」等における環境学習や県立奄美少年自然の家主催事業による取組

海岸清掃（諸鈍小中学校）

環境学習（伊仙中学校）

成果発表会（大島北高校）

奄美少年自然の家主催事業「チャレンジキャンプ」

奄美パークの改修

多目的広場休憩所，サーバー機器及び空調設備の改修を実施した。

未来へつなごう鹿児島の生物多様性推進事業
（県指定外来種防除促進事業）

ＮＰＯ法人を主体とした地域住民等による県指定外来動植物であるポトスの駆除（伊仙町喜念浜海岸）を実施した。

駆除作業状況

埋却状況

森林の環境教育

森林に対する理解の醸成を図るため，森林の持つ生物多様性など地域特有の身近なテーマに関する森林環境教育を実施した。

実施校：奄美市手花部小学校
実施日：令和５年11月14日（火）
場　所：奄美自然観察の森（龍郷町）
参加者：児童生徒15人，教職員３人　合計18人

双眼鏡を使用した自然観察

土壌生物の観察